総合計画特集号

平成24年5月発行

企画·発行/富山県知事政策局広報課 富山市新総曲輪1番7号 TEL.076-444-3134 FAX.076-444-3478

編集協力/㈱シー・エー・ピー

この計画の性格(特色)

取組みを推進

本県の強みを磨き活かす

富山県の優れた基盤、魅力等をさらに磨き、十分に活かしながら

実感できる、実効性のある取組みを推進 県民と県が目標を共有 みんなの力で実現しましょう。

本県の目指すべき将来像を描き、その実現を図るための目標を

みんなで共有して、先見性のある取組みを推進 県民の視点に立った成果重視・幸福度重

勤勉で進取の気性に富む人材、

創意工夫、意欲ある取組みが展開されている

や成長性の高い産業が次々と生まれています

ビジネス展開が活発に行われています

県民にとって最大限の成果をもたらし、それによって真の幸せを

子高齢化・人口減少の一層の進行、

アジア地域との経済交流の拡大、医薬品産業の大躍進など、本県 経済情勢は、大きくかつ急速に変化しています。 的地位の低下、東日本大震災の発生など、本県を取り巻く社会 年後を見据えた県づくりの指針として新総合計画 方、県内では、間近に迫った北陸新幹線の開業、 世界における日本の経済 環日

が一層の発展を遂げるための新たな動きが始まっています。県で は、こうした状況変化や重要な課題に的確に対応するため、概ね

を進めることとしています。 とやま創造計画」を策定しました。 この新しい計画の目標をみんなで共有しながら必要な取組

希望を持っていきいきと働き、安心して暮らせる元気な富山 私たち一人ひとりが幸せを実感でき、また、高い志を胸に、夢と

2020年代初頭に期待される富山県の姿

恵まれた自然、交通・情報通信基盤、産業集積などを活かし、

●ものづくり産業や医薬品産業が力強く本県経済を牽引していると ともに、次世代自動車や航空機など新しい時代を担う新たな産業

▶環日本海·アジア地域の拠点として、北陸新幹線、東海北陸自動車 道、富山空港や伏木富山港を利用した観光、国内外との物流、海外



【高志の国】

古代、富山県を含む北陸一帯 は越国(こしのくに)と呼ば れ、古事記では「高志」と表記 されていました。

明日を担う人材が健やかに育まれ、 多彩な県民活動、美しい県土づくりが進められている

例えば

- ●仕事と子育てが両立できる職場づくりが進むなど、子どもを生み、 育てやすい環境が整備され、良好な環境のもとで子どもや若者が 健やかに成長しています
- ●シニア世代が知識、経験、技能を発揮し、企業や地域等で活躍する とともに、男女がともに個性と能力を十分に発揮できる機会が 確保され、女性の社会参加が進んでいます



住み慣れた地域の中で、健康で快適に、安全で

「安心」して暮らせる県

- ●共生型福祉拠点である「富山型デイサービス」がさらに広がりを見 せているなど、誰もが自立し、互いを尊重して共に支え合う共生社会 が形成されています
- ●火災や自然災害などへの十分な備えが整えられているとともに、 犯罪や交通事故等の少ない安全なまちづくりが地域ぐるみで行わ れるなど、県民の安全・安心な暮らしが確保されています



県民の幸福度を高める政策展開

一番の目標は、県民一人ひとりの幸福度を高めることです。

県政の最終的な目標は、県民の幸せの充実であり、県民の幸福度を高めるための環境整備を図っていくことが県政の使命です。このため、幸福度に関連の 深い指標を提示し、これを参考にしながら、本県の強みをさらに磨き伸ばし、弱い点は克服して、県民の幸福度を高めるための政策を積極的に展開します。

重点戦略

本県の発展や県民の幸せの充実のために不可欠な最重要政策課題で、優先的に取り組むべきものを 「重点戦略」として厳選し、政策のメリハリをもたせて計画を推進していきます。

①グローバル競争を勝ち抜く 環日本海・アジア戦略

県内産業の海外展開とものづくり産業の高 度化を推進し、国際競争力を高めます。

【主な取組み】

- ●中小企業の海外展開支援とものづくり研究 開発センターを核とした最先端ものづくり 拠点の形成
- ●日本海側の総合的拠点港「伏木富山港」の 機能強化 など



②少子高齢化・人口減少社会 における活力創造戦略

人口減少社会において、若者、女性、高齢者 が、それぞれの力を十分に発揮できる社会をつ くります。

【主な取組み】

- ●結婚を希望する男女の出会いのサポート
- ●多様な保育サービスなど子育て支援の充実
- 就業、起業や地域活動など高齢者が活躍す るための支援 など

③災害に強い 「日本一の安全・安心県」 戦略

大規模災害に対する予防対策から応急対策、 復旧対策までを総合的に展開します。

【主な取組み】

- ●東日本大震災を教訓とした津波対策
- ●放射線モニタリング体制の整備など原子力 災害対策の強化
- ●公共土木施設、学校、住宅などの耐震化の 推進 など

4 環日本海地域の 「環境・エネルギー先端県」 戦略

持続可能な地域づくりに向けた県民総参加の 取組みと、再生可能エネルギーの導入を進めます。 【主な取組み】

- ●生ごみの減量・活用や節電の取組みなど持続可能 な地域づくりに向けた県民運動の推進
- ●小水力発電や太陽光発電等の再生可能エネル ギーの導入促進 など

⑤いつまでも、みんな元気 「健康先進県」 戦略

県民がいつまでも健康で元気に暮らすこと のできる社会づくりに取り組みます。

【主な取組み】

- 高齢者の生きがいづくりや介護・認知症予防 の推進
- 最新のがん検診手法の導入など、先進的な 疾病予防の推進
- 富山の豊かな自然や安全な食を活かした健 康づくりの推進 など

基本政策

目指すべき将来像の実現に向け、「活力とやま」、「未来とやま」、「安心とやま」の3つの柱のもとに 60の基本政策及び政策目標を体系化します。

活力とやま 21政策

政策目標を達成するために県が行う具体的な取組み(例)

競争力のある 力強い産業の振興

- ●医薬・バイオ、環境・エネルギー など成長産業の育成
- ●航空機、ロボットなど先端もの づくり産業の育成
- ●医薬工連携への支援による新 製品開発の促進
- 国内外の見本市出展や販路開 拓支援
- ●野菜等の「1億円産地づくり」の 推進
- 人材確保対策とU·lターンの推進

環日本海・アジア 新時代に向けた交流・物流 ネットワークの形成

- ●北陸新幹線金沢·敦賀間の早
- ●国内外の航空ネットワークの強化
- ●国際拠点港湾「伏木富山港」の 機能充実
- ●東海北陸自動車道の全線4車線 化の促進
- ●超高速ブロードバンドの全県的 整備の促進

活力あるまちづくりと 観光の振興

- 地域資源を活かした魅力あるま ちづくり支援
- ●市街地再開発事業等の促進
- ●中心商店街の賑わいづくりへの
- おもてなし力の向上など選ばれ 続ける観光地づくり
- 国・地域ごとの観光ニーズに応 じた海外向け誘客戦略の展開
- ●「富山ならでは」の商品・サー ビスのブランド化の推進

富岩水上ライン

2021(H33)年度を目標とする指標

【新たな成長産業の育成】

医薬品生産金額 現状值…4,737億円 (2010(H22)年)

目標値…7,500億円 (2021(H33)年)

【空港・港湾の充実など 交通・物流ネットワークの形成】

●伏木富山港の外貿コンテナ 取扱個数 現状值···64,266TEU(*) (2010(H22)年)

目標值…107,500TEU (2021(H33)年)

(※)TEU: 20フィートコンテナ換算本数

【国際観光の推進】

外国人宿泊者数 現状值…58,900人〈速報值〉 (2011(H23)年)

目標值…180,000人以上



THE RE HE BE BE THE



伏木富山港に寄港する大型クルーズ客船

未来とやま

19政策

政策目標を達成するために県が行う具体的な取組み (例)

未来を創る 子育て支援と教育の充実

- ●延長保育や病児・病後児保育など多様な保育サービスの充実
- ●少人数教育の推進
- 「とやま科学オリンピック」の開催など、科学的才能を伸ばす教育の推進
- 「社会に学ぶ14歳の挑戦」など、 社会性を育む教育の充実
- ふるさと文学の振興など、ふる さとを学び楽しむ環境づくり

一人ひとりが輝く 多彩な県民活動の推進

- ●芸術文化活動への県民の幅広い参加の推進
- ●質の高い芸術文化活動の国内 外への発信
- ●NPOなど多様な主体と連携した協働の推進
- 就業支援や男女の出会いサポートなど、若者の自立促進
- ●仕事と子育ての両立支援
- ●とやまシニア専門人材バンクの 設置など、高齢者の活躍促進

ふるさとの魅力を活かした地域づくり

- ■富山への定住・半定住の促進
- ●地域の魅力を発掘・再発見し、 磨き上げる活動の支援
- 歴史や文化などを活かしたまちづくり・賑わいづくり
- ●地域資源を活用した農山漁村 の活性化
- ●地域の個性を活かした景観づくり
- ■幅広い県民の参加によるとやま の森づくりの推進



農産物・加工品の直売施設

2021(H33)年度を目標とする指標

【家庭・地域・職場における 子育て支援】

●病児·病後児保育事業実施箇所数 現状値…57か所

(2010(H22)年)

目標値… 86か所 (2021(H33)年)

【男女共同参画の推進と 女性の能力の発揮】

●女性の管理職比率 現状値…4.8%

(2005(H17)年)

標値… 11%

(2021(H33)年)

【豊かな森づくり・ 花と緑の地域づくり】

県民参加による森づくりの 年間参加延べ人数現状値…10,262人 (2010(H22)年)

目標値…13,000人



とやま科学オリンピック

20政策

政策目標を達成するために県が行う具体的な取組み(例)

いのちを守る 医療・福祉の充実と 健康づくり

- ●地域ぐるみで支え合う仕組みづくりの推進
- ●在宅医療·介護の推進
- ●医師・看護職員などの医療従事者の養成確保・資質向上
- ●富山型がん診療体制の充実
- ●新たな総合リハビリテーション 病院等の整備による全県レベル でのリハビリ機能の強化
- ●児童生徒の運動の習慣化や体力向上の取組み
- ●全国や世界の檜舞台で活躍できるトップアスリートの育成

次世代へつなぐ 豊かで快適な環境の保全と エネルギー対策の推進

とやま世界こども舞台芸術祭

- ●県民、事業者による省エネルギー の取組みへの支援
- ●ライチョウ等の希少野生生物の 保護など生物多様性の確保
- ●県立イタイイタイ病資料館を活用した公害病の教訓の継承・発信
- ●小水力発電など水資源の有効 利用
- ■スマートコミュニティの形成に 向けた取組みの促進

災害に強い県土づくりと 安全・安心な生活の確保

- 並行在来線の安定経営と利便性確保
- ■富山県広域消防防災センター を核とした防災教育の推進
- ●自主防災組織の充実
- ●治山・治水・土砂災害対策の推進
- ●津波·地震防災対策の充実
- ●原子力災害対策の充実
- ●防犯·交通安全対策の推進

2021(H33)年度を目標とする指標

【地域の保健・医療・福祉の 連携強化と共生社会の形成】

●富山型デイサービス施設 設置数

現状値…86か所 (2011(H23)年)

目標値…200か所 (2021(H33)年)

【多様化、効率化を通じた エネルギー需給の安定確保】

小水力発電の整備箇所 現状値…16か所

(2011(H23)年)

目標値… 28か所 (2021(H33)年)

【防災・危機管理体制の充実】

●自主防災組織の組織率 現状値…66.2%

(2011(H23)年)

目標値… 77%

(2021(H33)年)



富山型デイサービス



農業用水を利用した小水力発電所



富山県広域消防防災センター

人づくり

様々な分野において本県の発展を担う「人」が「育ち」、「集い」、「活躍する」ことが元気な県づくりにとって最も大切であることから、基本政策を支える重要政策として「人づくり」を位置づけます。

富山県の目指す人づくり



- 1. 一人ひとりが可能性を開花させ、輝いて生きる人づくり
- 2 新たな価値の創造にチャレンジし、グローバル社会を生き抜くたくましい人づくり
- 3. 地域を支え、絆をつなぐ人づくり

「ライフステージごとのテーマ)

子ども

- ①優れた知性、豊かな心、 たくましい体を持った 子どもの育成
- ②変化する社会に果敢に チャレンジし、困難にく じけない子どもの育成
- ③ふるさとに誇りと愛着を持ち、家族や地域の 絆を大切にする子ども の育成



若 者

- ①若者がたくましく成長するための支援
- ②若者の職業的自立の支援
- ③若者の社会の一員として の自立の促進

高校生 高校生 就職



高齢者

退職

- ①元気な高齢者の就業・ 起業支援
- ②高齢者の地域貢献活動 の支援
- ③高齢者の知識や経験、 技能の継承
- ①経済・産業の発展を支える人材が能力を発揮できる環境づくり
 - ②コミュニティを支え、地域活性化の中心となる人材が育つ環境づくり
 - ③女性の意欲と能力が活かされる環境づくり

とやま夢構想

20年から30年後の富山県の姿、県民の生活がどのように発展・充実しているかをイメージできるような、富山県の将来への飛躍につながる夢のあるストーリーを示しています。

働き盛り

①世界のものづくり拠点構想

- ●次世代航空機クラスターの構築
- ●産業用・家庭用次世代ロボットの開発
- ●ユーラシア大陸横断物流ルートの活発化 と北東アジア物流回廊の形成

4文化・知の交流のハブ構想

- ●世界の子どもが集う芸術文化拠点の形成
- ●環日本海・アジア大学機構の設立による 知のネットワークの形成

6世界の宝「立山・黒部」発信構想

- ●独特の地形・自然を活かした「世界の山岳 観光地 立山・黒部」の形成
- ●人工的な雪の大谷による「夏でも『雪の 大谷』ツアー」の実施

②医療・健康・福祉のリーディング拠点構想

- ●iPS細胞による再生医療など最先端医療の研究開発
- ●未病診断薬を活用した遺伝子診断の普及

③富山がリードする食と農の王国構想

- ●青いチューリップなど希少性の高い品種の大量生産の実現
- ●多収穫米の開発による世界の食料危機へ の貢献

⑤環境トップランナーとやま構想

- ●エネルギー消費量が事実上ゼロになる住宅の定着
- ●低コスト・高効率なスーパー小水力発電の 全県展開
- ●スマートグリッドの全県整備

⑦豊かな海と水の王国とやま構想

- 「天然のいけす」 富山湾を活かした 「とやま海洋牧場」 の造成
- ■富山湾の波による海面の上下運動などを 利用した波力エネルギー発電の推進

県政運営の基本姿勢

計画に基づく県づくりを着実に進めるとともに、新しい時代に適応した政策の展開を図るため、以下の姿勢で県政運営を進めます。

- ●オープンでわかりやすい県政
- ●県民の自立と幸せを重視する県政
- ●スピード重視の県政
- ●現場重視で効率的な県政
- ●市町村、地域の自立と支援
- ●「とやまから日本を変える」改革と創造

タウンミーティングでお会いしましょう!

「新・元気とやま創造計画」をテーマに、北陸新幹線の開業や 富山空港の航空ネットワークの充実などを踏まえた元気な県 づくりについて、ご意見をお聞かせください。

開催予定

平成24年 5月26日(土)10:00~12:00 富山会場(富山県民会館) 平成24年 6月 9日(土)13:30~15:30 砺波会場(砺波平安閣)

平成24年 6月10日(日) 13:30~15:30 新川会場(ホテルサンルート魚津)

※高岡会場は、平成24年4月28日(土)に開催済



■お問合せ・・・県知事政策局

TEL.076-444-9609 FAX.076-444-3473